

山口新聞

平成27年6月12日(金)

N O . 157



農地・水・環境

守ろう地域の手で



上会員の皆さん
下地域の手で懇
意防止柵を設置

共同の和、協働の絆深める

佐々並地域資源保全会(萩市)

157



「どうにかしたい」との
思いから、昨年9月に当会

化が課題となっていた。
高齢化や過疎化の進行な
どで、個々の農家が自己負
担で修復する状況になく、それぞ
今後、地域資源をどのように
に維持管理していくのか、
大変憂慮していた。

口市を結ぶ国道262号沿
いを中心に10集落からなる
地域である。県営ほ場整備
事業が完了して30年余が経
ち、農道、用排水路の老朽
化が課題となっていた。

耕作放棄地とならないよ
うに、また、高齢化・過疎
化が一段と進む中、それぞ
れの集落で共同の和を強め
ることにより、農地をみんな
で守り、協働の絆を深め
ていきたい。

(代表、田上善治)

【メモ】代表=田上善
治△会員=111人、農
家(104戸)、旭地域
コミュニティ協議会、佐
々並小学校、佐々並寺ク
ラブ、佐々並土地改良区
△2014年9月30日△
連絡先=萩市佐々並26
62の2、市佐々並支所
内、田上善治さん△08
380・566・0211

佐々並地区は、萩市と山
口市を結ぶ国道262号沿
いを中心にして10集落からなる
地域である。県営ほ場整備
事業が完了して30年余が経
ち、農道、用排水路の老朽
化が課題となっていた。

母体となった。会員みんな
で地域を点検し、イノシシ
柵の設置などに取り組むこ
とで、さらなる絆を深める
ことができた。